

定期作況報告

(平成 28 年 9 月 20 日現在)
上川農業試験場天北支場

I 気象概況

8 月下旬から 9 月中旬までの気象は以下のように推移した。

8 月下旬：最高気温が 23.2℃（対平年比 0.0℃）は平年並みで、最低気温は 16.2℃（0.5℃）と平年よりやや低く、平均気温は 19.6℃（0.3℃）と平年並であった。降水量は 40.0mm（105%）と平年並であった。日照時間は 45.6 時間（78%）と平年よりやや短かった。

9 月上旬：最高気温が 17.8℃（対平年比-4.8℃）と平年より低く、最低気温が 14.7℃（-0.3℃）と平年並で、平均気温は 16.1℃（-2.5℃）と平年より低かった。降水量は 97.0mm（212%）と平年より多かった。日照時間は 3.5 時間（7%）と平年より短かった。

9 月中旬：最高気温が 18.7℃（対平年比-2.7℃）、最低気温は 10.1℃（-3.1℃）といずれも平年より低く、平均気温は 13.9℃（-3.1℃）と低かった。降水量は 27.5mm（102%）と平年並であった。日照時間は 56.8 時間（113%）と平年並であった。

平均気温の 3 旬の平均は 16.5℃（-1.8℃）と平年より低かった。降水量の 3 旬の合計は 164.5mm（148%）と平年より多かった。日照時間の 3 旬の合計は 105.9 時間（67%）と平年よりやや短かった。

気象表

月 旬	平均気温（℃）			最高気温（℃）			最低気温（℃）			畑地温（10cm、℃）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
8 月 下	19.6	19.3	0.3	23.2	23.2	0.0	16.2	15.7	0.5	19.6	18.3	1.3
9 月 上 中	16.1	18.6	△2.5	17.8	22.6	△4.8	14.7	15.0	△0.3	17.6	17.3	0.3
	13.9	17.0	△3.1	18.7	21.4	△2.7	10.1	13.2	△3.1	15.3	16.3	△1.0
3 旬平均 または合計	16.5	18.3	△1.8	19.9	22.4	△2.5	13.7	14.6	△0.9	17.5	17.3	0.2

月 旬	降水量（mm）			降水日数（日）			日照時間（h）			平均風速 （m/s）
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
8 月 下	40.0	38.2	1.8	7	4	3	45.6	58.3	△11.7	3.2
9 月 上 中	97.0	45.8	51.2	7	5	2	3.5	50.4	△46.9	3.2
	27.5	27.0	0.5	3	5	△2	56.8	50.2	6.6	2.4
3 旬平均 または合計	164.5	111.0	53.5	17	14	3	105.9	158.9	△53.0	2.9

- 注 1）畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。
2）平年値は前 10 年間の平均値。
3）降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。
4）△印は対平年値比減を示す。

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（3 番草）

作況：やや不良

事由： 9 月 20 日現在の草丈は平年より 7cm 低かった。9 月上旬以降に概して低温寡照傾向に推移したことが影響しているものとみられる。以上より、3 番草の作況はやや不良と考えられる。

草丈(cm)		
本年	平年	比較
39	46	△ 7

注) 平年値は前 7 カ年のうち、最豊年（平成 24 年）および最凶年（平成 27 年）を除いた 5 カ年の平均値である。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（5 番草）

作況：不良

事由： 刈り取り時の草丈は平年より 17cm 高かった。しかし生草収量は平年より少なく、乾物収量も平年比 72% であった。これらは 8 月下旬の気温が平年並みであった一方、9 月上旬以降が低温寡照傾向であったためと考えられる。以上より、本番草の作況は不良である。

草丈(cm)		
本年	平年	比較
48	31	17

生草収量(kg/10a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
544	812	△ 268	16.8	16.3	0.5	91	127	△ 36	72

注) 平年値は前 7 カ年のうち、最豊年（平成 21 年）および最凶年（平成 25 年）を除いた 5 カ年の平均値である。